

キャリアアクション通信

2025/03/27

進路指導部

令和 6 年度の総まとめ

1・2 年生は学年別、そして 2 学年合同での代表者による発表会、3 年生は卒業課題研究と、今までの研究成果をまとめる活動を実施しました。

第 3 学年

◆卒業課題研究

2 学期から本格化した総合型・推薦型選抜で多くの生徒が合格を勝ち取る中、一般選抜にチャレンジした 3 年生たちは、志望校合格に向けて最後まで粘り強く努力し続けました。早期に進路が決定した 3 年生は、各自の興味・関心や進路に応じてテーマを設定し、「卒業課題研究」に取り組みました。1・2 年次に取り組んだ内容を更に深く掘り下げた作品もあり、3 年間の学びを蓄積させ、研究の成果として完成させることができました。

【テーマ一例】

「オーバーツーリズムと SNS の活用法」、「1990 年代から 2000 年代の平成ブームはなぜ令和に起きたのか」、「MV（ミュージックビデオ）に現れる製作者の文化的思想」、「アニメと地域の関係性～アニメは地域にどのような影響を及ぼすのか～」、「地面が身体に及ぼす影響」、「技術を発展させる生物模倣」

第 2 学年

◆学年別発表会 1/22(火)



個人で研究を進めた成果をポスターセッションの形式で発表しました。1 年次のグループ研究を発展させたものや新たにテーマを設定して探究したものを一人一人がプレゼンテーションしました。非常に多彩な研究テーマがあり、1 年生もそれぞれの興味に合わせて先輩方の発表を見学しました。

【テーマ一例】

「予防歯科」、「子供の成長」、「小山市を活性化させるには？ 私たちができる取り組み」、「人種差別」、「東京ディズニーリゾートの外国人対応」、「AI は人を感動させる作品をつくることのできるのか？」、「まちづくりにおけるサブカルチャーの重要性」、「三島由紀夫から学ぶヒビズムの受け止め方」、「涙の味は感情によって違う！？」



【1 年生の感想】●自分達の発表にはない工夫や、発想があった。二年生の個人研究の完成度が高かった。●農業に興味があった。メタンを利用した農業で健康に良い作物を作れるようになったらすごいと思った。●より自由なテーマが多いなと感じた。一人一人が深く考え、調べたことをその後に活かすことを学んでいて凄いなと思った。●自分達とは違う発表の仕方があり、聞き手に伝わりやすいよう、工夫されていることに気づいた。●2 年生の発表は完成度が高く 1 年生の発表も良かったが実力の違いを感じた。●一人ひとりがしっかりとした研究内容で、さすが 2 年生生だと思った。聞き取りやすい声なので気持ち良く聞くことができた

第 1 学年

◆学年別発表会 1/21(月)



1 学期から分野別のグループ研究を進めてきました。外部講師による出前授業、思桜祭や小学生・留学生との交流なども経験し、この 1 年間で学んだことをパワーポイントにまとめてグループごとに発表しました。

【テーマ一例】

「ものづくりと地球環境」、「100 歳まで生きよう！ 健康的な食生活」、「医療従事者が働きやすい環境を考える」、「栃木県のチーム医療の体制～個人病院のチーム医療について～」、「育休・産休・育児制度について」、「世界の栄養格差」、「高齢化とスポーツ」、「ネットモラル」、「在日外国人が抱える言葉の壁について」、「教員不足といじめ・不登校」

【生徒の感想】

●分かりやすくとめ、なるべく大きな声で発表するように心がけることが出来た。●どの班も細かく調べられていて聞いていて楽しかった。●保育分野でいろいろな経験をさせて頂いて、高校生と幼稚園児、小学生の違いについてよくなる事ができた。



令和6年度発表会

◆2月25日(月)

平成30年度より始まった本校のキャリアアクション・プロジェクトですが、昨年度からの試みとして1・2学年合同の発表会を実施しました。1月の学年別発表会において、生徒間投票の評価を集めた1年生5グループ、2年生4人が代表として発表しました。わかりやすく堂々とした発表に、多くの生徒が刺激を受けたようです。また、他の生徒がどのような興味や問題意識を持って研究を進めてきたかを知り、自分の進路研究やこれまでの活動を振り返るまたとない機会となりました。

各発表のテーマとともに、生徒の皆さんの感想を紹介します。



1学年代表グループによる発表

| 発表者 | テーマ |
|-----------|-------------------|
| 1年教育分野 | 不登校の現状とその対応 |
| 1年まちづくり分野 | 未来への遺産 |
| 1年スポーツ分野 | スポーツ人口の減少と解決 |
| 1年保育分野 | 産休、育休、育児制度について |
| 1年国際分野 | 人種差別と貧困に私たちができること |
| 2年女子 | 住み続けられるまちづくり |
| 2年女子 | 日本人の英語力が低い理由 |
| 2年男子 | ゴミのゴミから作る作物の救世主 |
| 2年女子 | 手話で楽しくコミュニケーション |

【新たに知ったことや気づいたこと】

●各分野の課題の解決方法などを知ることができたので出来ることは積極的に行動したいです。●私は1年生の教育分野の発表での「不登校の現状と問題」について特に印象に残りました。いちばんの理由はいじめと思われるがちだが実際には、無気力や不安などの要因があることを知りました。●不登校になってしまう原因の1位がいじめじゃないことや小山市は色々な対策を行っていること。英語力の低下やゴミから出来る作物のことについても知らなかったけど知ることができた。●発表者の興味があることについて、現在の社会の状況についてなど、詳しく知ることができました。●いろんな分野での今の日本の現状などやその対策を知りました。そして、自分に出来る事をこれからしていくのが大切だという事に気づきました。●自分の調べたいことを追求して学習することでは新たに知識を身につけることができたし、新しい発見などがあるので大切だと思いました。●自分が知らなかった社会の問題点や課題について知ることができたし、これから自分がどうやって生活していけば、世界のためや日本のためになるのかということを知ることができました。●私たち若者の意思が今後の財産になることがわかった。

【発表会全体の感想や印象に残ったこと、来年度に向けての自分自身の課題】

●トップバッターで、目の前にたくさん見ている人がいて、とても緊張してしまい上手く出来なかった事が悔しかったです。ですが、これもいい経験として、今回味わった緊張感や、他のグループや先輩方から学んだことをもとにより良い研究内容にできるよう、来年も頑張りたいと思います。●伝えたいことがしっかり伝わってくる内容になっていて、どの発表もとても興味深かった。自分からは手を出さない分野についても情報を得られて視野を広げるいい機会になった。これからは、様々な問題に対してどのように対処しながら、社会をより良くしていくのが重要になってくるのではないかと感じた。考えるだけでなく、行動まで起こせる人になれるようにこれからも自分のやるべきことを必死にやろうと思った。●発表会全体としてどの班もグラフや写真、スライドショーを上手に活用してとても見やすい発表だったと感じました。次年度は1人での発表という形になるので今回の発表例をうまく活用して誰が見ても見やすいスライドを作れるように頑張りたいです。●来年は日本や学校内だけでなく世界に目を向けて、身近にある課題や自分達にできることなどを調べ考察し、資料を使って自分の考えを周りの人に発表できるように、今から色々考えて自分が調べられる内容を見つけていきたいです。●それぞれ、選ばれただけの高いクオリティで分かりやすかったです。来年は私も分かりやすく作れるように頑張りたいです。



2年生代表による発表

おわりに 以下の表は、学年別発表会後に1・2年生を対象に実施したアンケートの結果です。今年度は、思桜祭の一般公開も再開し、今まで以上に地域の方々との交流を経験することができました。また、卒業間際に3年生を対象に行ったアンケートでは、キャリアアクション・プロジェクト全体が進路設計・実現に「役立った/やや役立った」と回答した生徒が84%と、昨年度よりも大きく増加しました。今後も本校進路指導部・各学年が協力し、各生徒の希望進路実現に役立つ活動の場を提供していきます。生徒の皆さんの積極的な取組を期待しています。

| 【令和6年度年度振り返りアンケートより】 キャリアアクション・プロジェクトを通して・・・ | はい・どちらかと言えばはい | | いいえ・どちらかと言えばいいえ | |
|---|---------------|------|-----------------|-----|
| | 1学年 | 2学年 | 1学年 | 2学年 |
| 自分の進路について考える機会が増えた | 96.8 | 95.7 | 3.2 | 4.3 |
| 取り組んできたことを自分の言葉で表現できた | 97.4 | 94.1 | 2.6 | 5.9 |
| 自ら進んで行動できるようになったと思う | 95.3 | 93.1 | 4.7 | 6.9 |
| 「自分は頑張った」と思える | 94.2 | 95.2 | 5.8 | 4.8 |

(単位は%)